お知らせ

**平成２９年度　川西町人・農地プランの作成状況について**

　本町では、平成２３年度より人・農地プラン事業が始まり、地区内における徹底した話し合いのもと、今後の地域農業・集落営農のあり方を示す人・農地プランの作成を進めてきました。２９年度については、年３回（８月・１１月・１月）の見直しを図り、農地中間管理事業を活用した農地集積が図られました。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| プラン地区名エリア（エリア面積） | 中心となる経営体(受け手) | 連携する農業者（出し手） | その他の農業者（現状維持） | 今後の地域農業のあり方（抜粋） |
| **東沢**東沢地区全域（297.1ha） | 15経営体 | 7経営体 | 58経営体 | ・漬物やそばを活用した６次産業化の取り組みから、農業収益の向上を目指していく。 |
| **坂町**坂町地区（34.3ha） | 4経営体 | 8経営体 | 8経営体 | ・地域内の農地集積を進め、将来的には中心となる経営体の新規就農者２名に集積していく。 |
| **東大塚**東大塚地区（91.4ha） | 8経営体 | 9経営体 | 6経営体 | ・水稲と合わせて基盤整備を契機とした土地利用型園芸作物の導入を行い地域の活性化を図る。 |
| **吉島**吉島地区全域（1006.1ha） | 105経営体 | 48経営体 | 163経営体 | ・町内の８割以上の紅大豆を生産する一大生産地であることから、紅大豆生産研究会と連携した加工品の開発などの取り組みを行う。 |
| **小松**小松地区全域（402.7ha） | 31経営体 | 15経営体 | 156経営体 | ・大豆や野菜、香草（ハーブ）を活用した加工品の取り組みを行う。また、こまつ市への参加や、商店・ＪＡと連携し農業収入の向上を目指す。 |
| **犬川**犬川地区全域（574.9ha） | 72経営体 | 24経営体 | 90経営体 | ・後継者がスムーズに就農できるよう、基盤整備を進め農業環境の整備を図るとともに、基盤整備を契機とした園芸作物の産地化を目指す。 |
| **中郡中央**莅・太夫小屋・遠江小屋地区（91.5ha） | 7経営体 | 3経営体 | 41経営体 | ・稲作と大豆・野菜・果樹の複合経営を進め、適期収穫による良品質な収穫物を生産し、安定的な出荷を行う。 |
| **玉庭**玉庭地区全域（419.4ha） | 27経営体 | 33経営体 | 119経営体 | ・町内随一の米沢牛肥育地域として、更なる品質向上を図る。また、耕種農家と畜産農家が連携し飼料生産の拡大を図る耕畜連携を積極的に進める。 |
| **時田**時田地区（231.1ha） | 18経営体 | 7経営体 | 58経営体 | ・主食用水稲と有畜農家に供給する飼料作物等を中心に地域農業を展開していく。今後も耕種農家と畜産農家が連携し、経営の安定化を図る。 |
| **下奥田**北向・荒窪・八幡原・南向地区（206.5ha） | 18経営体 | 19経営体 | 20経営体 | ・複合経営の推進と地域内食品加工者と連携した野菜等の加工品製造及び町６次産業拠点施設の活用による所得向上を図る。 |
| **大塚菊田**菊田地区（55.7ha） | 1経営体 | 21経営体 | 10経営体 | ・農業法人に農地を集積・集約化し、効率的な農業経営を図るとともに、担い手育成・確保のための環境整備を進める。 |
| **大塚南方**大塚南方地区（113.7ha） | 18経営体 | 21経営体 | 63経営体 | ・水稲を主軸に畜産、飼料作物、園芸作物の複合経営を進める。また、耕畜連携や資源循環などを推進し、経営の安定化を目指す。 |
| **大塚北方**大塚北方地区（96.5ha） | 16経営体 | 7経営体 | 48経営体 | ・地元食品加工者との連携や果樹、野菜等の安定生産により所得の向上を目指す。また、耕畜連携や農地集約化による労働時間・経費の節減を図る。 |
| **中大塚**中大塚地区（202.8ha） | 27経営体 | 17経営体 | 65経営体 | ・土地基盤整備事業を契機として、水稲、土地利用型の野菜と収益性の高い労働集約型の野菜の生産振興を目指す。 |
| **堀金**東部１～４地区（233.5ha） | 26経営体 | 17経営体 | 43経営体 | ・水稲、大豆、飼料作物、園芸作物などの複合経営を推進する。また、寒中野菜生産による周年農業の確立等により新規就農しやすい環境整備を進める。 |
| **高山**高山地区（332.2ha） | 26経営体 | 21経営体 | 40経営体 | ・水稲（種子）、大豆（種子）、園芸作物（ねぎ等）、畜産等の複合経営を推進する。また、土地基盤整備を契機として高付加価値化や低コスト化に取り組む。 |

|  |  |
| --- | --- |
| **本町全水田面積に対するプラン作成率** | **１００％** |

**●各地区人・農地プランの概要（平成３０年２月末現在）**

【問い合わせ先】川西町役場　農地林務課農地グループ　℡０２３８－４２－６６０５（直通）